

平塚市の現状整理の例

平成30年6月4日

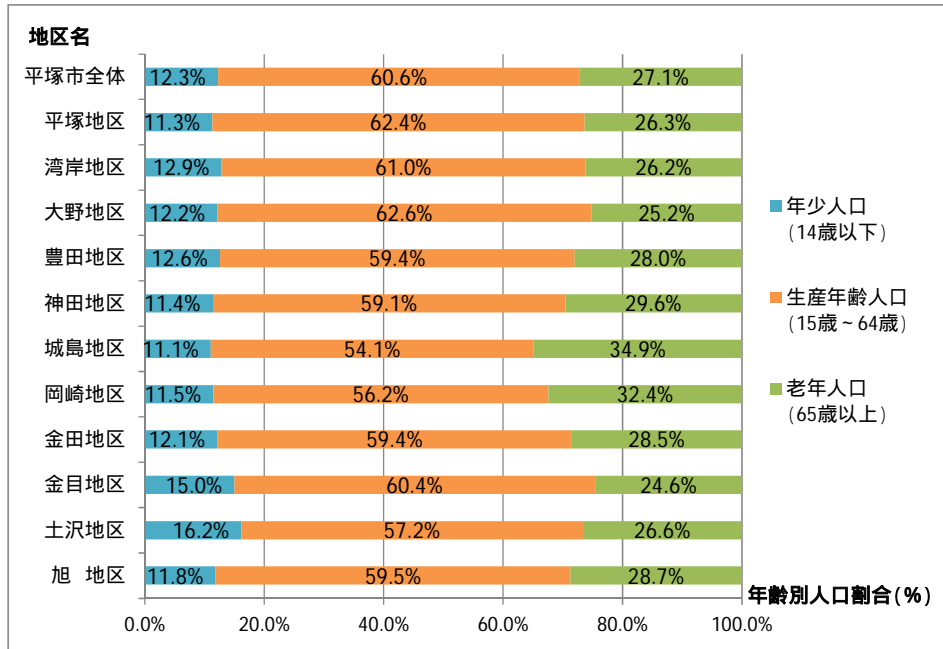
【目次】

1. 人口動向	p. 1
2. 土地利用・施設立地	p. 2
3. 市内の道路網・公共交通の整備状況	p. 3
4. 市内の公共交通の現状	p. 4
5. 公共交通に対する意識	p. 5

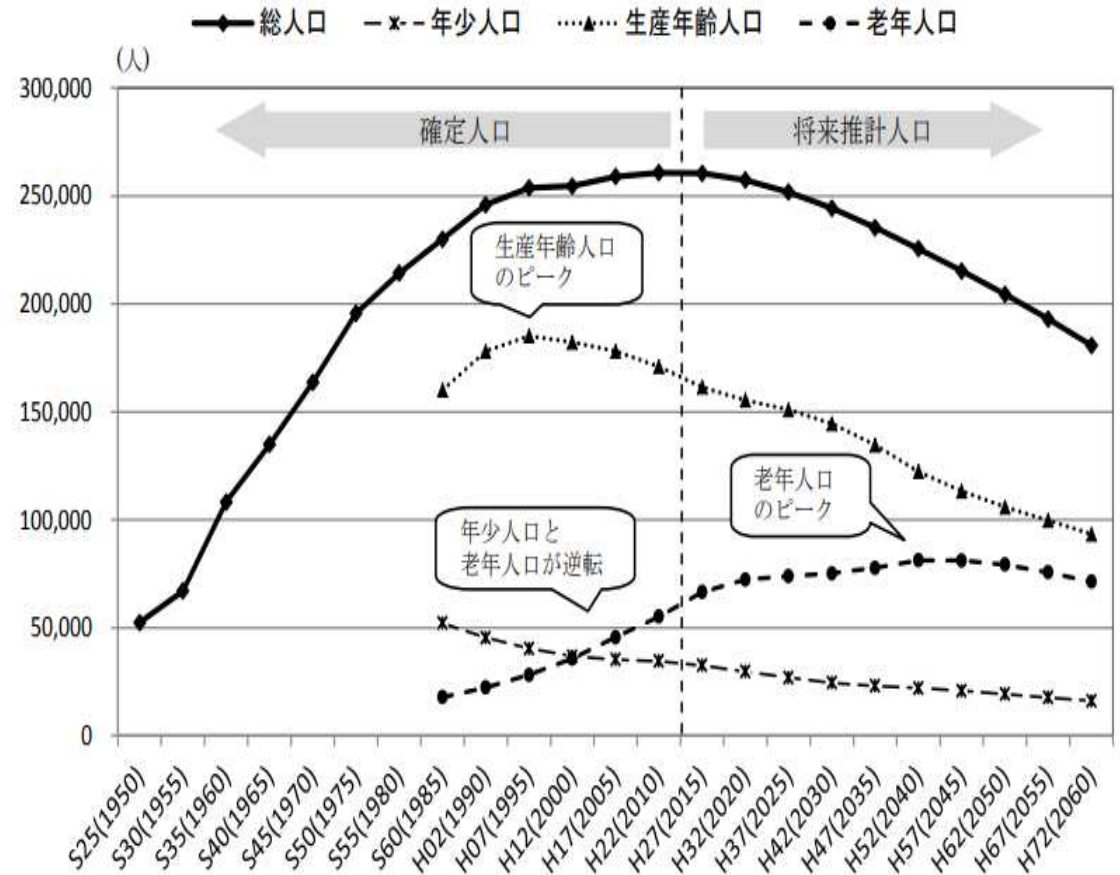
1. 人口動向

- ・平塚市の人口は現在約25万7千人で、老年人口割合をみると約27%となっています。
- ・また将来推計人口より、市人口は今後減少傾向にあります、老年人口は増加が見込まれます。

平塚市 地区別人口



人口推移グラフ



出典：平塚市人口ビジョン（2016年2月）

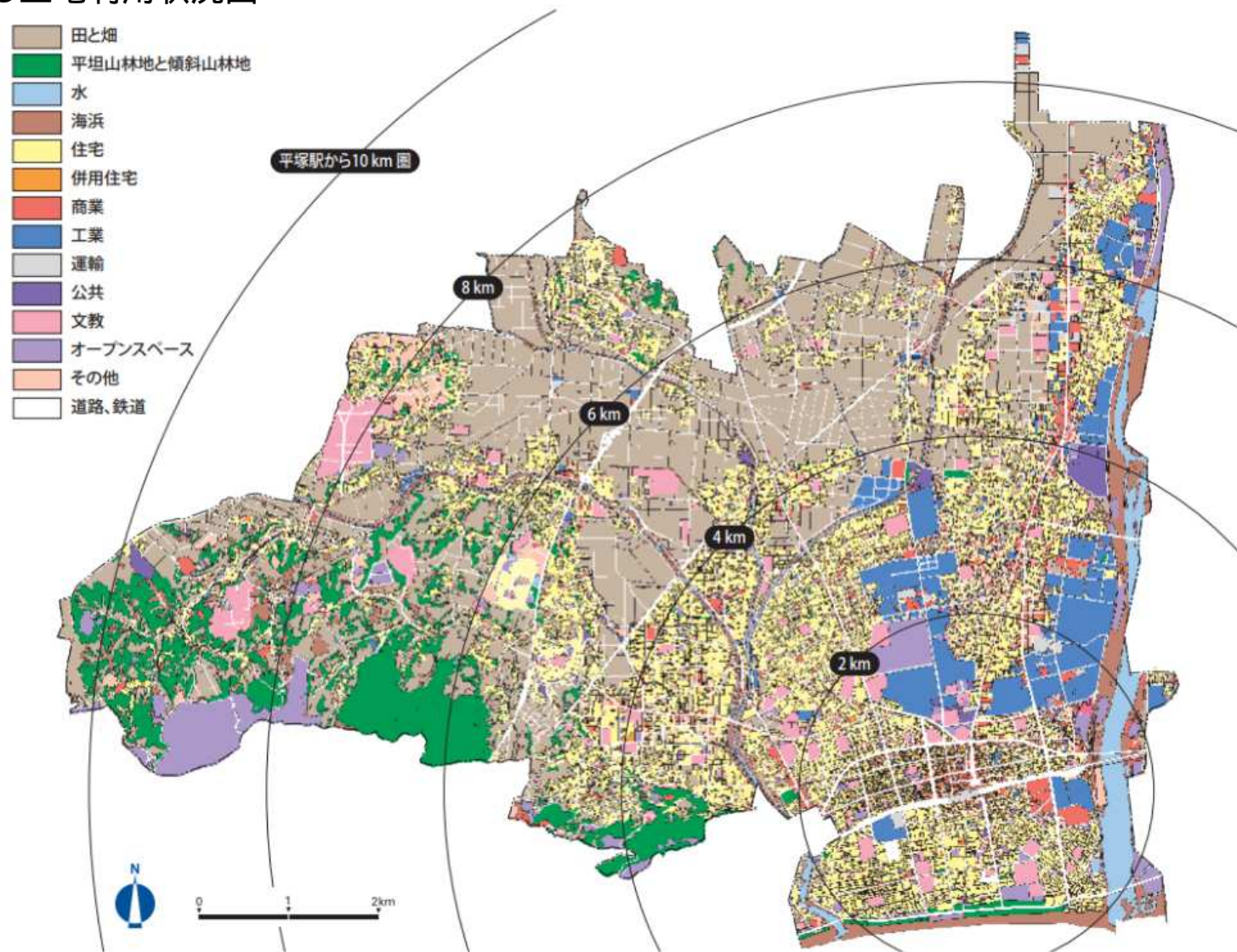
	年少人口 (14歳以下)	生産年齢人口 (15歳～64歳)	老年人口 (65歳以上)	合計
平塚地区	4,380	24,214	10,216	38,810
湾岸地区	5,356	25,418	10,901	41,675
大野地区	7,065	36,314	14,601	57,980
豊田地区	683	3,220	1,520	5,423
神田地区	2,794	14,495	7,256	24,545
城島地区	442	2,158	1,392	3,992
岡崎地区	1,081	5,301	3,055	9,437
金田地区	1,635	8,034	3,850	13,519
金目地区	2,239	9,024	3,670	14,933
土沢地区	1,136	4,020	1,871	7,027
旭地区	4,770	23,948	11,553	40,271
年齢別合計	31,581	156,146	69,885	257,612

出典：平塚市提供データ（2018年1月時点）

2. 土地利用・施設立地

- ・平塚駅から半径4km圏内では、住宅や工業用途による土地利用が多くなっています。
- ・郊外においては、田畑や山林地が多くの面積を占めています。

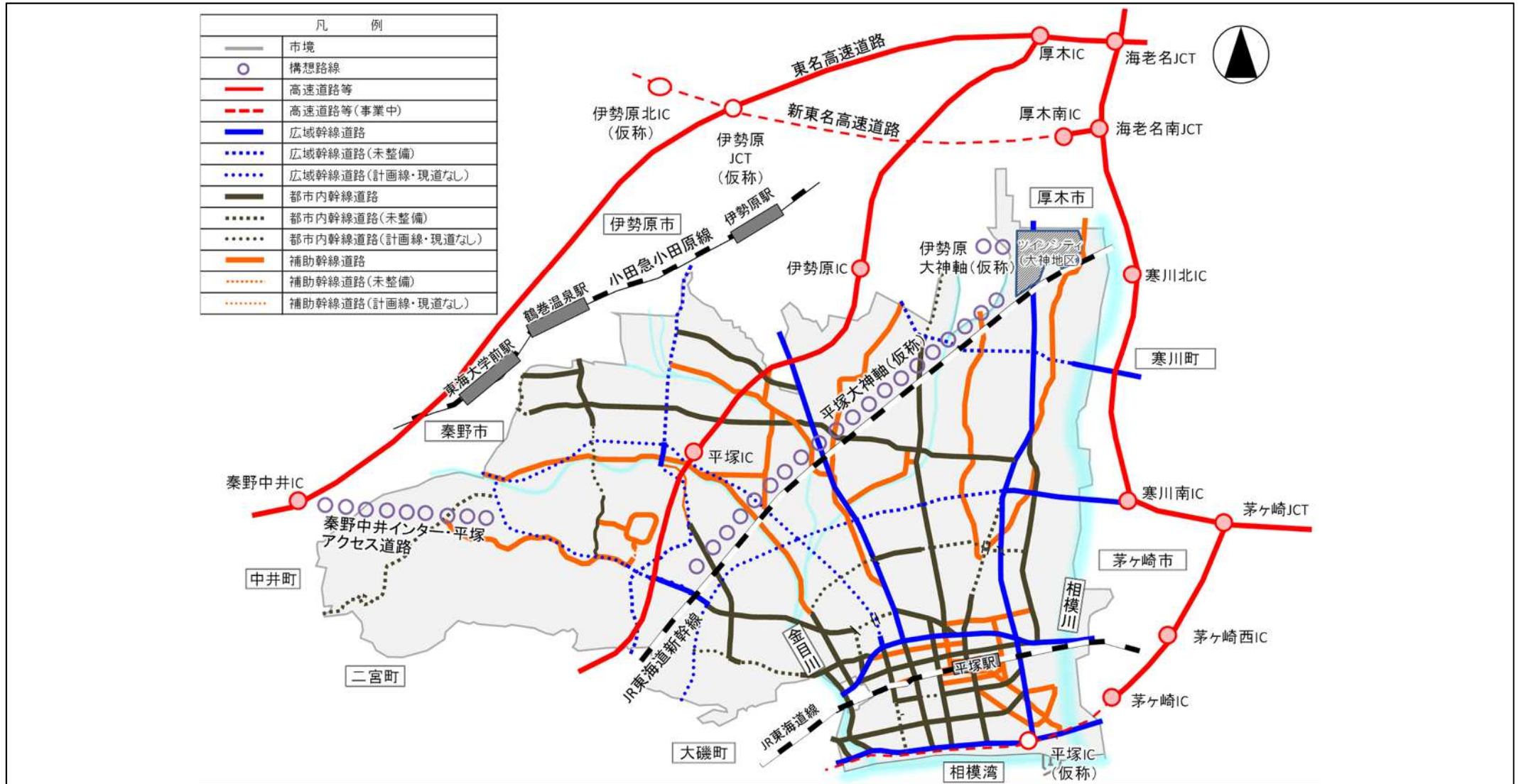
平塚市における土地利用状況図



3. 市内の道路網・公共交通の整備状況

- ・道路網は、中心市街地で比較的整備が進んでいます。郊外では駅から放射状に整備されており、市内のバス路線網も、平塚駅を中心にした放射状の路線となっています。
- ・平塚市内の鉄道駅はJR東海道線平塚駅のみで、市北側に小田急線が通過しています。

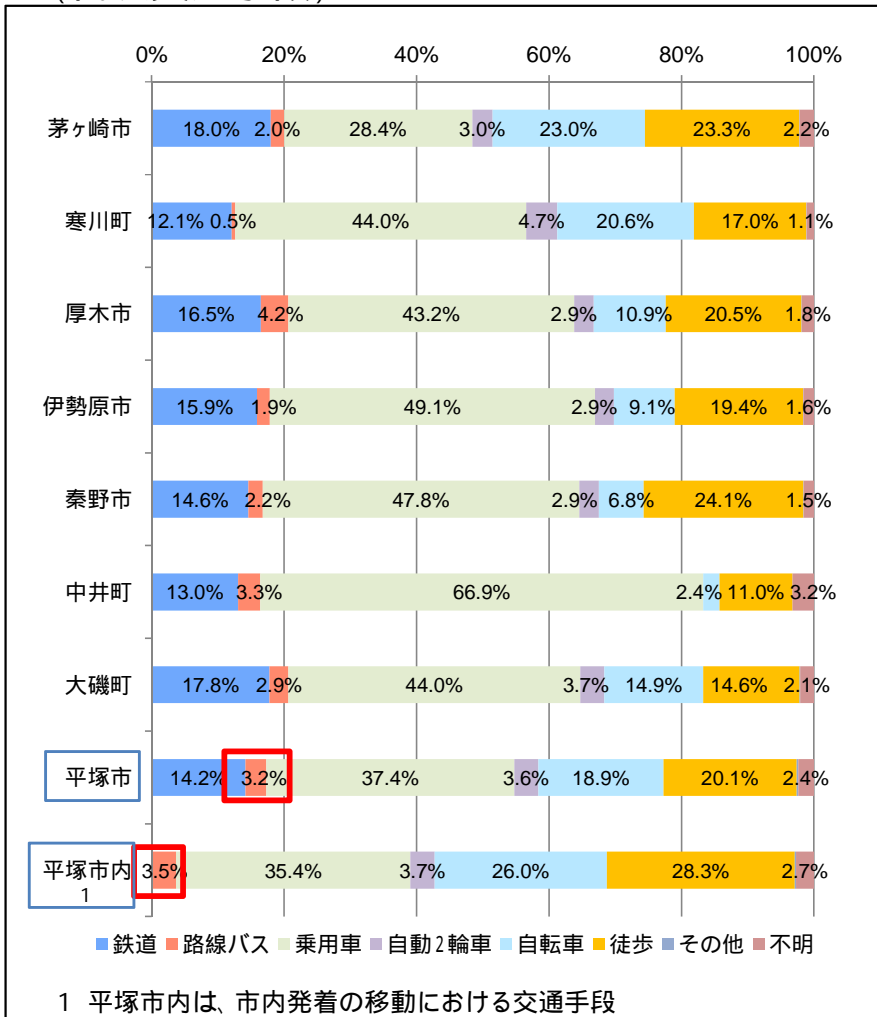
市内の道路網・公共交通の整備状況



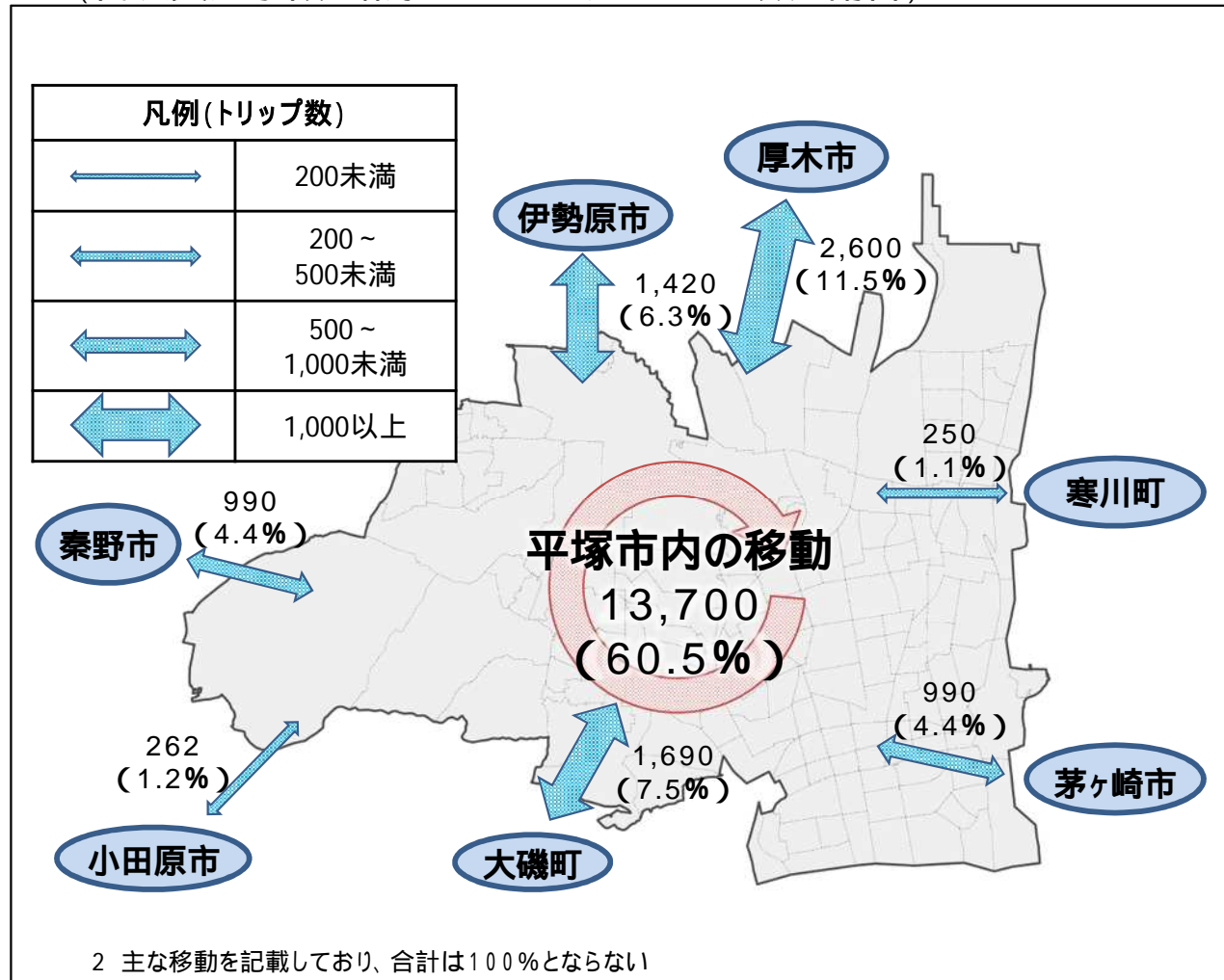
4. 市内の公共交通の現状

- ・交通手段の分担率は、平塚市と隣接市町とも、乗用車の占める割合が最も高くなっています。路線バスの割合は、厚木市の4.2%に次いで、平塚市が3.2%となっています。
- ・市内の移動に限定してみても、路線バスの割合は、3.5%に留まっています。
- ・路線バス利用の場合では、平塚市内の移動が平塚市関連トリップの約60%を占めています。

平塚市と隣接市町における交通手段の分担率
(代表交通手段)



路線バス利用における平塚市及び近隣市町との間の流動
(代表交通手段:路線バスにおけるトリップ数と割合)



5. 公共交通に対する意識

- ・市外への移転理由として、市民の約1割が公共交通や道路などの整備状況をあげています。
- ・市民の約7割が交通の利便性の向上を重要と感じていますが、満足度は約2割に留まっています。

市民意識調査の結果

「市外に移転しようと思う主な理由」(3つまで選択)

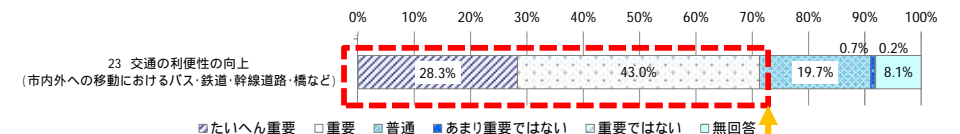


約1割

市外への移転理由として、市民の約1割がバス・鉄道・道路・橋などが整備されていないことをあげている

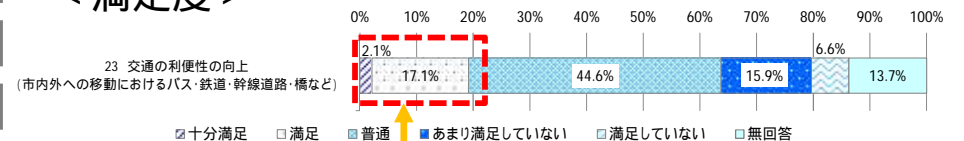
「交通の利便性の向上(市内外への移動におけるバス・鉄道・幹線道路・橋など)」に対する、重要度と満足度

< 重要度 >



交通の利便性の向上に対する重要度について、市民の約7割が「たいへん重要」「重要」と感じている

< 満足度 >



交通の利便性の向上に対する満足度について、「十分満足」「満足」と感じている市民は約2割